

一般社団法人 沖縄県臨床検査技師会

令和6年度 第1回理事会 議事録

開催日時：令和6年4月10日（水）19：00～21：00

場所：沖臨技事務所（Web 併用）

（参加者）手登根稔会長、山城篤副会長、山内恵副会長、宮里泰山副会長、立津千絵理事、宮城和文理事、與那嶺淳理事、喜舎場良香理事、仲宗根雅司理事、喜納はるみ理事

（Web 参加者）八幡照幸離島担当理事、登川雅子理事、牧志輝理事、金城正樹理事、花木美香理事、原国督理事、玉城正幸理事、我如古靖理事、国仲伸男理事

（欠席者）田盛仁事務局長、

（書記）宮里副会長

<議題>

1. 沖臨技より

1) 第59回沖縄県医学検査学会

[会期] 令和6年6月16日（日）8：00～17：00（前日、18：00～21：00で準備）

[会場] 琉球大学医学部臨床講義棟・保健学科棟

[学会長] 手登根稔（沖臨技会長：浦添総合病院）

[実行委員長] 田盛仁（沖臨技事務局長：沖縄県立中部病院）

[事務局長] 山内 恵（沖臨技副会長、琉大病院）

[学会テーマ] 「アフターコロナ～臨床検査のこれまで、そしてこれから～」

[学会企画]

I. 特別講演「災害・救急・プレホスピタルに挑む！ - 北国の臨床検査技師の今 -」（60分）

講師：奥沢悦子（八戸市立市民病院 救命救急センター副参事・青森県臨床検査技師会会長・日臨技執行理事）

座長：手登根稔（沖縄県臨床検査技師会会長）

II. 会長講演「沖臨技の歩みと今後の課題」（40分）

講師：手登根稔（浦添総合病院・沖縄県臨床検査技師会会長）

座長：山城篤（那覇市立病院・沖縄県臨床検査技師会副会長）

III. シンポジウム「コロナ禍を振り返って～各方面から次の有事に備えるために～」（100分）

座長：山内恵（琉球大学病院）、国仲伸男（国立病院機構沖縄病院）

シンポジウムは午前中に行う。会長講演は午後。

1. 「沖臨技の取り組み」瀬戸司（アドベンチスト・メディカルセンター）

2. 「病院現場の立場から」宮里泰山（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター）

3. 「民間検査センターの立場から～AVSSとACT Lab.の取り組み～」春山貴弘（株AVSS/ACT Lab）

4. 「行政の立場から」糸数公（沖縄県保健医療介護部部長）

[一般演題募集期間] 令和6年3月4日～4月21日 4月9日現在 21演題。

[部門企画] 1 生理検査部門 2 輸血検査部門 3 病理・細胞検査部門 の3部門

* 生理検査部門と病理・細胞検査部門は午前中に同時並行で行う

[ランチョンセミナー]

第一会場（150名）：アボットジャパン、第二会場（100名）：シーメンス・クリニカル・ダイアグノスティクス、第三会場（80名）：ロッシュ・ダイアグノスティクス、第四会場（50名）：積水メディカル
[学会誌]

学会誌に載せる原稿の締め切りは4月末日。原稿の入稿は5月13日を予定している。

2) 新人宿泊研修会について

- ・日時：令和6年7月6日（土）～7日（日）
- ・場所：ペンションきちむい（宜野座村）
- ・対象者：採用されて3年未満の技師

3) 役員改選について

・役員推薦委員会から新理事の候補者を20名、監事2名を推薦していただき内定。5月の理事会までには答申書も添えて候補者一覧表を提出していただく予定。

2. 九州支部より

1) 2024年度日臨技九州支部医学検査学会（第58回）について

- ・会期：令和6年11月9日（土）～10日（日）
- ・会場：鹿児島サンロイヤルホテル（鹿児島市与次郎1-8-10）
- ・一般演題募集中（募集期間：4月1日～5月31日）

2) 佐藤元恭氏叙勲受章祝賀会

- ・日時：令和6年5月18日（土）18時～
- ・場所：レンブラントホテル大分「二豊の間」（大分市田室町9-20）
沖縄県からは手登根会長が出席。

3. 日臨技より

1) 第6回理事会報告

- ・日臨技は引き続き能登半島地震への支援を行っている。約1,000万円を支出。
- ・宮島会長より：子宮がん検診がHPV検査へ移行するとの状況について、全国的な動向を現場から確認する必要がある。細胞検査士を中心に各施設へアンケートを行っている。
- ・日臨技事務局の人数を増やす。専任のシステムエンジニアを配置する。
- ・精度管理事業：バーチャルスライド検討WG及び臨床化学試料作製WGの新設。
- ・R6・7年度精度管理調査細胞WGに沖縄県からは引き続き山城副会長任命
- ・タスクシフト/シェア講習会は申込締め切り日以降にキャンセルが出て50名を割っても開催可能。
- ・臨床検査技師の認知度向上のための啓発ポスターを制作：「臨床検査技師の@@です」と名乗ろうキャンペーンの実施。4月～5月にポスター公募（最優秀賞10万円1名、優秀賞3万円2名）。
- ・定款の改訂の提案あり。6月の総会で諮る。会員の2/3以上の賛成が必要なため、各県会長には協力願いたい（回収手数料：66.7%以上100円/1名、50～66.6%50円、50%未満0円/1名）
- ・R6年度事業計画：公益目的事業（臨床検査制度保証事業、精度管理調査事業）、学術・職能支援事業（検体採取等に関する講習会は継続開催、タスクシフト講習会、国際協力、会誌発行、学会運営、出版）、政策渉外・組織強化事業を提案。
- ・R6年度予算案：収益14億円、費用15億4千万円、1億4千万円の赤字予算。コロナ禍もあって、過去5年3億8779万円黒字。支部学会への補助金1名500円→1000円に増額（1学会1000万円を上限とする）。

- ・会誌を廃止して電子ジャーナルへ移行することによって更なる経費削減を検討中。
- ・R6・7年度役員候補者について報告された（3月25日会員へ告示予定）。
- ・臨地実習指導者：沖縄県は県立中部病院が0名となっているが、現在1名受講中。
- ・タスクシフト講習会：全国平均31.2%、九州支部平均27.9%（沖縄県は56.1%；島根、三重に次いで3位）。
- ・R5年度日臨技認定試験合格率：一般検査42.7%、心電図検査50.0%、他は7割以上。
- ・R5年度会員意識調査：回答率（施設48.7%、会員21.4%）が低かった。

2) 新人向け冊子の活用

- ・新人研修会にて活用して欲しいとのこと。

3) 診療報酬改定に伴う説明会の開催

- ・視聴可能期間：令和6年3月28日～4月21日
- ・視聴方法：日臨技Web研修会システムとYouTube日よる動画視聴

4) 臨床検査技師認知度向上のためのポスター原案募集

4月1日から5月31日まで募集。A4またはB4サイズでPowerPointまたはワードで作製したもの。

提出先・問い合わせ先：日臨技 広報課 増岡 雅嗣：masuoka-masatsugu@jamt.or.jp

- ・最優秀賞10万円1名、優秀賞3万円2名

5) 「全国漫遊記」執筆依頼

- ・7月号へ沖縄県を紹介予定。オリジナル写真を中心に手登根会長が執筆。

6) 災害対策関係Web説明会（第2回）開催

- ・日時：令和6年4月23日（火）18：30～20：00
- ・関係機関との災害時応援協定の締結を促進するためのWeb説明会
 今後は沖縄県や医師会、試薬協会との協定を結ぶことを目指す。

7) 令和6年度都道府県技師会との関連事業について

- ・昨年同様、生涯研修制度への助成金（研修会上限5万円）、全国「検査と健康展」、タスク・シフト講習会開催等。他、災害対策強化と都道府県技師会との連絡会議開催等が盛り込まれている。

4. 沖縄県臨床検査技師連盟 より

- ・連盟ニュース172号：自由民主党大会にて表彰受賞（岸田総理より感謝状授与）。

5. 会計報告

- ・3月分報告については特に報告事項なし。

6. その他

- ・当会事務員の喜舎場 薫さんが5月末日をもって退職される予定である。また、田盛事務局長も八重山病院へと異動となったため、会計処理に加え今後の事務処理をどうやって処理していくのが重要な課題である。後任の募集においても現在の時給で妥当かの検討も行う必要がある。
- ・会計の業務が多いため、喜納理事に立津会計担当理事のサポートをお願いした。
- ・来月にはワダックスとのWeb契約が切れる→福琉印刷へ移行。

次回、令和6年度第2回理事会：令和6年5月8日（水）19：00～ 現地+Web開催の予定

令和6年4月10日

文責：宮里 泰山